



千里山会 趣味の広場

写真 1940年頃の朝日会館

編集部からお知らせとお願い

◇長らく連載をつづけてきました千里山開発物語は、次号十号をもって完結いたします。

◇井上敬三遺稿集は今回は休稿といたします。次号をもって終稿。

◇創刊号から八号までつづけて想い出を寄稿いただいた久保利也氏は先般奥様を亡くされ、その後体調やや不良でお休みします。

本誌9号で千里山幼稚園物語(2)をグレース幼稚園卒園生のご協力により掲載することができました。来年の10号には(3)「日曜学校とナオミ幼稚園」をもって、このシリーズを完結したいと予定しています。

ナオミ幼稚園は半世紀の歴史を有しますが、千里山では後発だったので、千里山会員の中では少数にとどまり、むしろその前身であった「日曜学校」に在籍した人達と合わせて特集を組みたいと願っております。日曜学校は幼児だけではなく幼少年を対象にしたものでしたから、「幼稚園物語」からハミ出す一面もあります。しかし千里山住宅開発当初から、明治の偉人河邊貞吉氏と一族によって主宰されてきた一連の幼少年の人間形成機関であった日曜学校は貴重であり、これをもってシリーズの終わりといいたしたいと念願しております。どうか一日でも在籍した人は、年末もしくは来春の集い開催の折りはぜひお越しいただきたく、会誌10号にご協力をお願い申し上げます。 編集部

◇次号「日曜学校とナオミ幼稚園」にご協力をお願いします。